

ジェイミ・ハンフリーズ個展

2013年4月12日(金)-4月21日(日)



「無題」映像作品, 2013

関係者各位

平素お世話になっております。

この度、ジェイミ・ハンフリーズによる個展を開催致しますので、ここにお知らせいたします。

ジェイミ・ハンフリーズは東京を拠点にして6年、作家活動のみならず、アートスペースの運営や子供のためのワークショップを小学校やアーティストとのコラボレーションを通して展開する英国出身のアーティストです。本展では、ハンフリーズの「インスタレーション、ビデオ、紙素材等を通したドローイングという媒体の探求」に焦点を当てます。

「ドローイングをツールとして空間を再現する」ことで、そこに潜在する特色や要素へと見る者の意識を向けさせるハンフリーズの作品。今回は、自らも運営に携わる遊工房アートスペースの場所、建築、歴史を文脈に、新しい創造のラインを引く、サイト・スペシフィックな展開を見せます。

遊工房アートスペースで初の個展となる本展を、どうぞご高覧下さい。

[展覧会情報]

展覧会名: ジェイミ・ハンフリーズ個展

会期: 2013年4月12日(金) - 4月21日(日)

開廊時間: 12時 - 19時 (最終日17時迄)

休廊日: 月・火曜日

会場: 遊工房アートスペース

問い合わせ: 〒167-0041 杉並区善福寺3-2-10

TEL) 03-5930-5009, FAX) 03-3399-7549, EMAIL) info@youkobo.co.jp

担当: 村田弘子・進藤詩子



[交通のご案内]

公共交通機関:

・JR中央総武線「西荻窪」北口バス2番「上石神井」「大泉学園」行き「善福寺」下車すぐ

・JR中央総武線・地下鉄丸ノ内線「荻窪」北口バス0番「武蔵関駅」「北裏」行き「善福寺」下車徒歩一分

自動車: 青梅街道「善福寺三丁目」交差点南、桃井第四小学校北隣

[作家紹介]

ージェイミ・ハンフリーズ/Jaime Humphreysー

展示歴

2002「Preview」、Pizza Express、イギリス(グループ展)

2002「Platform」、Mile end Pavilion、ロンドン、イギリス(グループ展)

2007 トロールの森2007年、東京(グループ展)

2009「Continuous Line」遊工房アートスペース、東京

2011「立石タピストリー・プロジェクト」、立石フィスタ、東京(グループ展)

2011「チョークライン・プロジェクト」、トロールの森2011年、東京(グループ展)

2012「新鋭作家展 二次審査」、川口市立ギャラリー・アトリア

2013「Newcomer's View」、小金井アートスポット、東京(グループ展)

ワークショップ

2010～「アートキッズ」、東京(月一回の実験的なワークショップの企画)

2011「新たな世界を作る」、ARDA(NPO芸術資源開発機構)、東京

2012～「えがく、こども」石巻DRAWING PROJECT、金箱淳一との共同企画

受賞

2002「Owen Ridley Drawing Prize」、卒業展、レディング大学、イギリス

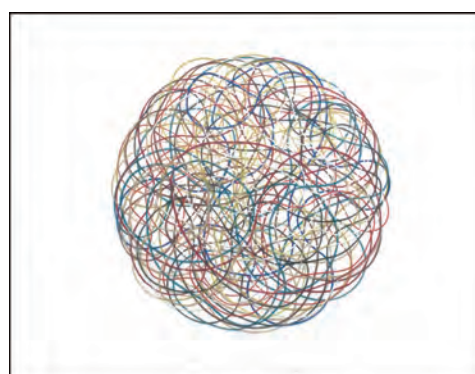
[アーティストステイトメント]

日本の郊外、都市の周縁を歩くと、ヒビを見かけることは少なくない。それらは、柔軟性を欠く建物に掛かる、未発見の不断の振動が引き起こす圧力の結果であり、最も頑丈な構造でさえ脆く一時的であることを示している。

本プロジェクトでは、60年に渡る歴史の遍歴をくぐって来た遊工房アートスペースの直線的な形が、インスタレーション・ドローイングの出発点となる。私的空間と公的空間、内側と外側、見えるものと隠れたものを結びながら、ドローイングは数多くの創造的な試みを目撃してきたスペースを探索し、そして自らも居場所をそこにを見つける。



「チョークライン・プロジェクト」、映像作品、2011



「Continuous Lines」、紙、色テープ、2012